摂津金属工業株式会社 代表取締役社長 伊藤高之

サイバー攻撃に関する調査完了報告

5月10日に発生致しましたサイバー攻撃について、外部の複数の専門会社のご協力のもと調査をして参りましたが、この度調査が完了しましたのでその結果及び再発防止についてご報告申し上げます。尚、弊社のシステムは現時点でほぼ復旧しており、今後も継続的にセキュリティ対策の強化と社員教育の徹底を図って参ります。お客様や関係者の皆様に大変なご迷惑とご心配をおかけ致しましたことを、深くお詫び申し上げます。

1. これまでの経緯と対応

5月10日(月) 8:00頃 社内出退勤システム異常(サーバーダウン)を確認

ウイルス感染が疑われた為、全社員使用PCの遮断指示

10:00頃 システム障害対策本部を設置

全社員使用PCのウイルスチェックを開始。サーバーの

被害状況の調査を開始

16:00頃 専門会社と相談開始

5月11日 (火) 午後 警察に被害届提出とともに弊社HP上に第一報を掲載

5月16日(日)午後 専門会社によりファイアウオール再設定

5月17日(月)午前 専門会社と相談の上複数のウイルスチェックを開始

6月4日(金) 専門会社にマルウエアの検体を送付

6月14日(月) 上記マルウエアの分析が終了し、結果は Avaddon と呼ば

れるランサムウエアで確定する

弊社を攻撃したランサムウエアが、6月11日に活動を停

止し、復号キーを無料配布したという情報を入手

6月25日(金) データの復旧作業と感染経路の調査を継続

6月28日(月) 調査完了報告(本報告)の発表

※感染したウイルス:ランサムウエア

主にファイルを暗号化させ、その制限を解除するための身代金を要求する画面 を表示させるウイルス

2. 被害状況

警察と複数の専門会社に相談しておりますが、お客様の情報を含め情報漏洩している事 実は確認しておりません。

弊社の被害状況は、PC11台(全185台中)及びサーバー14台(全186中)の ウイルス感染を確認。感染した PC については全台駆除または初期化済み。サーバーに ついては初期化または廃棄済み。

尚、ランサムウエアに感染した PC 上には攻撃者からのメッセージが残置されており、 攻撃者との交渉に向けたコンタクトを要求されたことは事実ですが、身代金額の記載は ありませんでした。弊社は警察とも相談の上、攻撃者とは一切コンタクトを取らず、身 代金も支払わないことで対応しております。

3. 感染経路

専門会社と調査を続けて参りましたが、感染経路については誠に遺憾ながら解明出来ませんでした。

ログ自体が感染していたこととログがあるサーバーが感染後立ち上がらず、その代替手 段はないかと専門会社に探っていただきましたが、結果的には解明することは出来ませ んでした。

ただ専門会社からは、感染経路については外部メールの開封や外部サイトの閲覧やテレ ワークでの感染の可能性があると聞いております。

4. 再発防止策

【対応済】

- ① 専門会社によりファイアウオールを再設定しました。
- ② 毎日PC全台について、複数のウイルスチェックを実施しております。尚、メール については既にクラウド化を実施済です。
- ③ 全社員に対し、見知らぬメール開封の厳禁、業務上不必要なサイト等の閲覧厳禁、 個人PCでのテレワークの禁止など社員教育の再徹底を実施しております。

【対応予定】

- (1) 専門会社とともにセキュリティの強化を実施して参ります。
- ② この度はログ自体が感染したために感染経路が解明出来なかったことを踏まえ、今後ログについては3か月程度保管して閲覧出来るような仕組みを検討します。
- ③ 弊社は自社開発システムですが、新たなシステム導入やデータのクラウド化等あら ゆる手段を専門会社とともに検討して参ります。
- ④ サイバー保険についても加入します。

皆様には、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを、改めてお詫び申し上げます。弊社では、今回の事態を真摯に受け止め、より一層の管理体制の強化に努め、犯罪行為に対しては、警察はじめ関係機関との連携の上、厳正に対処して参ります。何とぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、今後本事案について何かございましたら下記までご連絡いただきますようお願い申 し上げます。

お問い合わせ先 摂津金属工業株式会社 総務部(北谷、藤井) (直通) 06-6992-1013

以上